

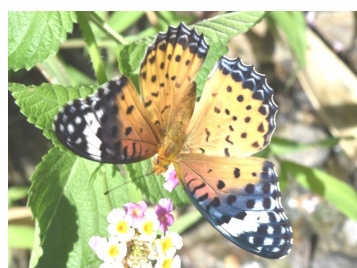
館長コラム⑧ 長野で見られるヒョウモンチョウ

今回は長野のヒョウモンチョウについて紹介します。ヒョウモンチョウ（豹紋蝶）の名の由来は翅の表面にネコ科のヒョウ（豹）の様な紋様があるからです。ここ3年間、私がすむ西原で観察できたのは4種類です。よく見られる順に、①ツマグロヒョウモン（ツマグロと略す。以下同様）・②ミドリヒョウモン（ミドリ）・③メスグロヒョウモン（メスグロ）・④サトウラギンヒョウモン（ウラギン）です。これらの蝶の幼虫はスミレ科のタチツボスミレなど食べます。ツマグロはパンジーの大害虫であることは前にも書きました。それでは各種の成虫の写真の掲載と説明をします。

①ツマグロヒョウモン

ツマグロの雌は前翅の先端部に黒白の紋様があり、雄よりも雌の方が目立ちます。

長野では普通に見られ、春から秋にかけていろいろな花を訪れます。



ツマグロ ↑雌 ↓雄

②ミドリヒョウモン

ツマグロ以外はそれほど多い蝶ではありませんが、今秋のミドリは紀伊民報の



記事になるくらい多かったです。その分ツマグロがいつもより少なく感じました。裏面が緑色気味です。



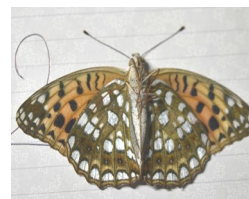
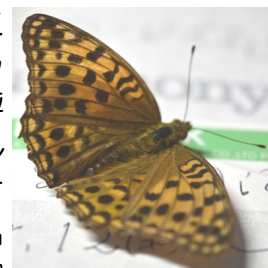
③メスグロヒョウモン

雄は普通の「豹紋」ですが、名の通り雌が黒いヒョウモンチョウです。ミドリよりさらに少なく、毎年見られますが、年に数度発見できる程度です。



④サトウラギンヒョウモン

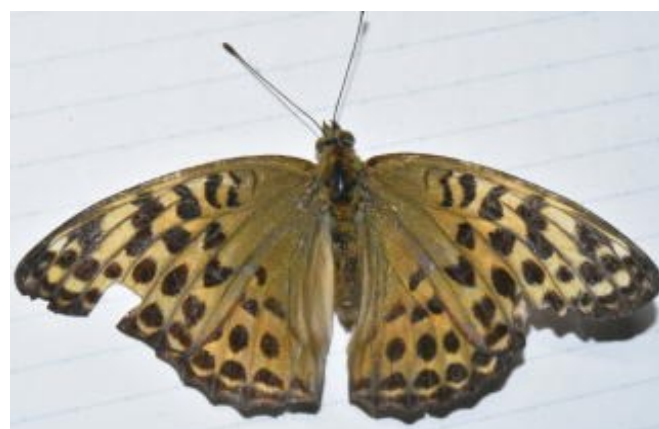
ウラギンに2種類あることが発見され、サトウラギンとヤマウラギンと呼ばれるようになりました。和歌山にはサトだけが分布するようです。名のとおり、表面は「豹



紋」ですが（上）、後翅裏面に銀色の紋様があります（左）。この個体は2020年秋に採集したもので以後観察できていません。

ヒョウモンチョウの生活史

ツマグロは年に数世代繰り返しますが、他は年1世代で、5月頃成虫になり花の蜜を吸い、夏は夏眠して秋になると現れます。秋に交尾してスミレ類に産卵し、ウラギンは卵、ミドリとメスグロは幼虫で越冬します。秋の成虫は鱗粉がはげ、翅がボロボロの個体も多いです。ツマグロは沖縄にもいますが、他はいません。九州以北です。



長野公民館だより

館長 米本 憲市 主事 浦野 泰之

事務所：田辺市中三栖805番地 三栖コミュニティセンター内

TEL：(0739) 34-0022

FAX：(0739) 33-0836



児童&地域住民 高尾山合同登山（長野小：学社融合事業）

長野地域の山肌も少しずつ色づき始めた10月28日、長野公民館と長野小学校が合同で、地区内ハイキング（高尾山登山）を開催しました。



みんなで楽しく歩きながら地域の魅力を発掘・再発見しようというこの取り組み。今回は、長野小学校の全児童（13名）と教職員、そして公民館や町内会、保護者など8名の地域住民が参加し、地域のシンボルでもある高尾山で交流を深めました。

今回の取り組みでは、学校と地域の交流ができたことはもちろんですが、自分たちが住む長野の集落全体を、高尾山の頂から俯瞰的に見下ろすことで地域学習にも繋がったのではないかと感じました。

今回の取り組みでは、学校と地域の交流ができたことはもちろんですが、自分たちが住む長野の集落全体を、高尾山の頂から俯瞰的に見下ろすことで地域学習にも繋がったのではないかと感じました。



ご参加・ご協力いただいたすべての皆様に誌面をお借りして心よりお礼申し上げます。

■写真左：不動寺のお堂前で出発前の記念撮影の様子。

■写真上：東側の展望所から長野方面の集落と山並みを望む。

■写真下：南側斜面（パラグライダー離陸場）から市街地と太平洋を望む。



長野公民館区人口統計【10月末現在】

地区	男	女	人口	世帯数
長野	189	222	411	203
伏菟野	42	52	94	61
上野	50	64	114	59
合計	281	338	619	323

12月の移動図書巡回予定

- ◆ 12月13日（火曜日）
AM9:45～10:25 長野小学校
- ◆ 12月23日（金曜日）
AM9:30～10:10 長野 東原

【田辺市のホームページ（生涯学習課公民館係）では公民館だよりをカラーで閲覧することが可能です】

中山間事業で町内会が河川の美化活動

長野地域では、町内会（茶端豊会長）を中心とした地域の美化活動が多く、熊野古道長尾坂や閉校している長野中学校跡など、年に数回の整備を実施しています。

今回紹介するのは、中山間事業の一環として11月20日に実施された河川（左会津川）の美化活動。町内会を中心に学校や公民館も協力し、約40名が参加しました。

参加者がそれぞれ草刈機などの道具類を持ち寄り、小学校付近の整備予定エリア内に分散。あいにくの雨でしたが、約1時間ほどで作業は終了し、とてもきれいな河川になりました。

今後、過疎化や高齢化が進めば、こういった多くの人手が必要な作業は大変ではありますが、長野はまだまだ大丈夫。なんといっても長野地域の住民の繋がりとコミュニティがあるからです。

美しい長野、いつまでも持続してほしいものです。

写真は、河川美化活動の様子。長野小学校近くの左会津川で。



第2次長野地域生涯学習後期計画 公民館運営委員会（縮小開催）でSDGsの追加を承認

令和5年度から始まる第2次長野地域生涯学習後期計画（5か年）に向けて、計画内容の見直し等を協議するため、5名の運営委員を館長が指名し、コロナ対策のため規模を縮小する形で運営委員会を開催しました。（写真右：運営委員会の様子。長野町内会館で）

後期計画では、基本的には前期計画を継承しつつ、新たな項目としてSDGsを学ぶ機会の確保等を追加することで承認いただきました。

具体的には、公民館報等の媒体を活用し、SDGsの基本的なことを掲載するなどして地域住民が広く等しく学ぶ機会を提供したいと考えています。さらに、学校などの教育機関との連携を強化することで、SDGsに関する情報発信や普及活動を推進できればと考えています。

考えは地球規模！行動は足元から！という考えで、暮らしの中から実践したいものです。



カメラ

シリーズ？

ぶらり



散歩⑦ 高尾山から長野を望む

高尾山山頂付近にある東の展望への誘導標識に従い山道を歩いていくと、東側の景色が大きく開けます。

高尾山の東側といえば、そうです「長野」です。

はるか彼方には、大塔山や法師山が格好良くそびえています。

高尾山は標高606mの低山

ですが、経塚をモチーフにした展望台や、南側斜面にはパラグライダー離陸場もあり、田辺湾や太平洋の大海原も見渡すことができるビュースポットです。



＜高尾山 東の展望から長野を望む＞

参・加・者・募・集！ 健康マージャン教室で楽しく脳をリフレッシュ

- 日 時 令和5年1月11日～3月22日（毎週水曜・全11回予定）13:30～15:30分（2時間程度）受付13:00～
- 場 所 三栖コミュニティセンター
- 対 象 市内にお住まいの65歳以上の方で、かつ全ての教室に参加できる方
- 内 容 「賭けない・飲まない・吸わない」をスローガンにしている健康マージャンを活用し、思考力を働かせ、仲間同士で交流しながら認知症予防に取り組みます。
※マージャン初心者の方を対象にした教室です。
- ◇ 健康マージャン（1から学ぶ健康マージャン） ◇ 「認知症の正しい理解と予防」のお話
- ◇ 認知症の方への関わり方 ◇ 脳の健康度テスト（約50分）
- ◇ 認知症予防に役立つお口や栄養などの健康講座 他
- 定 員 16名程度（先着順）
- 参加費 無料
- 持ち物 筆記用具、動きやすい服装、飲み物、眼鏡（必要な方：脳健康度テストを実施）
- 申込み 令和4年12月12日（月）から12月23日（金）までにやすらぎ対策課高齢福祉係まで、ご自身が、電話でお申し込みください。
- 問合せ やすらぎ対策課 高齢福祉係 ＜電話番号＞ 0739-26-4910